

無所属 品川区議会議員

西本たか子通信No.33 change!

～輝く品川区へ～

発行元 西本貴子事務所

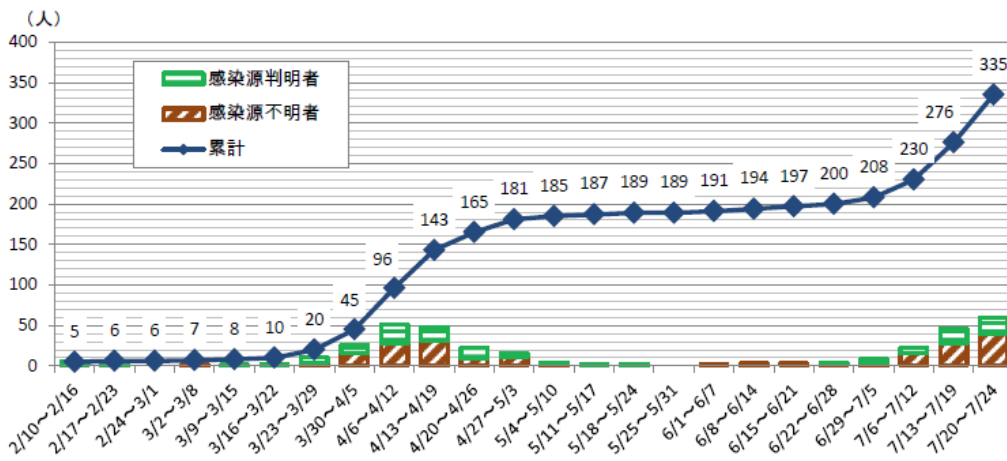
〒140-0014 品川区大井7-2-13 TEL/FAX 03-5742-1146

<http://www.nishimototakako.com/> E-Mail : ta-ko_ns@d6.dion.ne.jp

“ありがとう”の気持ちで品川区の街に優しさと夢を
一人一人が輝く街をめざします！

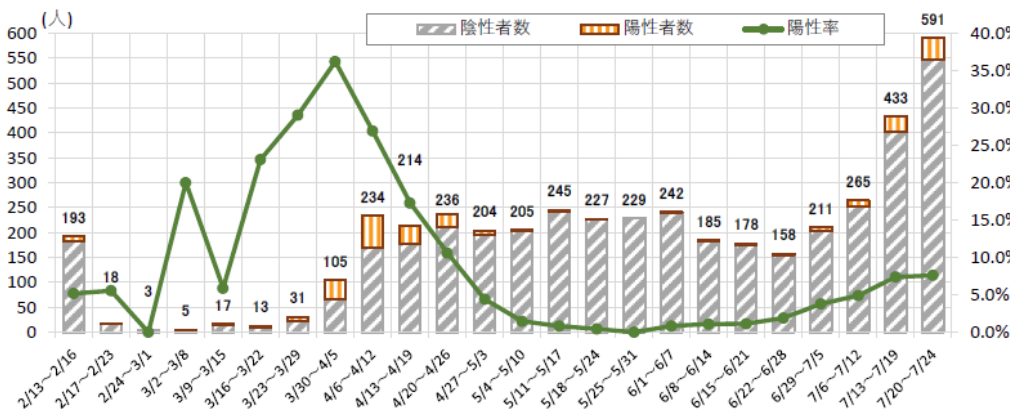
品川区における新型コロナウイルス感染症患者数 令和2年7月24日時点

1. 届出週別、感染源判別別感染者数、及び 累計感染者数



品川区保健所が把握し対応した感染者数です。
感染者数※1)は、品川区保健所が「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づいて対応している数であり、区内在住者とは限りません。そのため、東京都が発表する数とは必ずしも一致しません。また検査者数については、区内医療機関に設置された帰国者・接触者外来等で検査した数、及び、そのうち陽性と判明した数です。
※1)区内の医療機関から届出があった時点で区内に所在する感染者(診断時に区外所在者を除く)、または、区外保健所に届出られた感染者で、届出られた時点で区内に所在していた数

4. 1) 週別、陽性者数別検査者数、及び 陽性率 ※2) ※3) ※4) ※5)



2020年8月1日現在
品川区感染者総数は454人
です。

品川区 飲食店の従業員や客6人がコロナ感染 クラスター

品川区東大井5丁目にある4つの飲食店の従業員や客の合わせて6人の感染が確認されました。
この地域にはおよそ200軒の飲食店に対して濃厚接触者の調査を進め、28日からこの地域にある飲食店を保健所の職員が個別訪問して、注意喚起や感染予防の具体的な対策をとるよう呼びかけるとのことです。

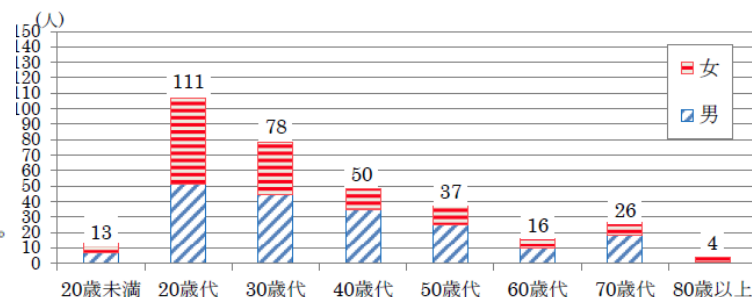
- ※2) 帰国者・接触者外来、保健所、PCR検査センターで実施した検査数
- ※3) 結果判明まで2~3日要するため、陽性者数が増加する場合があります。
- ※4) 6/8~抗原検査、唾液PCR検査を含みます。
- ※5) 唾液検査の総数が不明のため、実際の陽性率は低い可能性があります。

PCR検査センター(令和2年5月12日開設) ※6)

該当月	検査人数	陽性者数	陽性率	検査日数
5月	101人	0人	0.0%	9日間
6月	226人	4人	1.8%	17日間
7月	363人	27人	7.4%	13日間

※6) 結果判明まで2~3日要するため、陽性者数が増加する場合があります。

年齢別・男女別感染者数



コロナ感染予防を意識した防災備蓄の見直しを！！

日常備蓄リスト(夫婦と子ども2人の4人家族の想定例)

日用品 (常にローリングストックしておく分)	災害用 備蓄品	感染症(新型コロナ) 用備蓄品
<ul style="list-style-type: none"> 主食…無洗米5kg、レトルトごはん10個、即席麺6個、パスタ1袋 主菜…缶詰(サバのみそ煮、野菜など)各10缶 レトルト(カレー、中華丼など)…10パック 水…3L(飲料用2L、手洗いなど生活用1L)×14本(1人あたり) 飲料(スポーツ飲料など)…500ml×14本 野菜ジュース…10本 果物…缶詰1缶、ドライフルーツ1袋など チーズ、かまぼこ…各2パック 菓子類…5個 栄養補助食品(固形タイプ)…6箱、塩分タブレット…1袋 調味料…一式 	<ul style="list-style-type: none"> 簡易トイレ 懐中電灯…2個 乾電池 手回し充電式ラジオ モバイルバッテリー(台数分) ゴム手袋…1箱・約100枚 	<ul style="list-style-type: none"> 不織布マスク…100枚 ハンカチなど布製品 アルコール消毒液 固形せっけん 口腔ケアグッズ(歯ブラシ、歯磨き粉など(家族分))

災害時は恐怖が先立ち、食事がすすまない子どもも。普段よく食べるものを多めに用意して

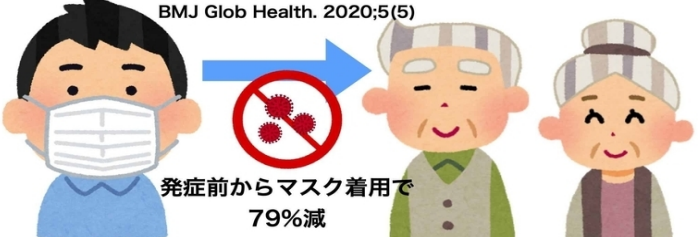
リストを参考に、各家庭の実情に合った物を備えよう

※東京都が発行する防災冊子「東京防災」と、皆さんの取材をもとに作成

マスクは感染させない役割 ソーシャルディスタンスでさらに効果アップ

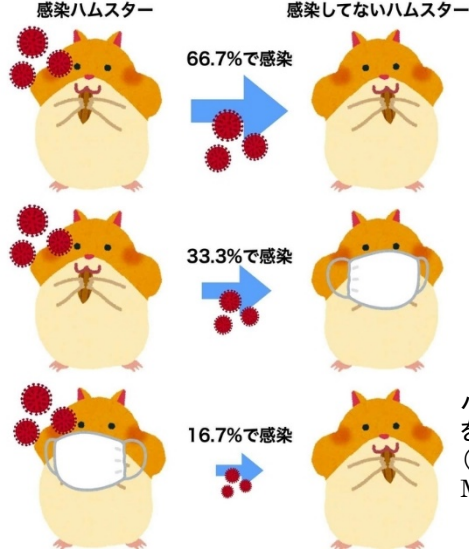


4家族に1つは家庭内感染



発症前からマスク着用で79%減

マスク着用による家族内感染の予防効果(BMJ Glob Health. 2020;5(5))

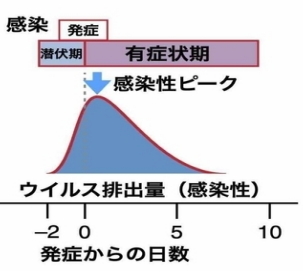


マスクの効果についての検証実験から感染者からの感染を防ぐ効果が高いという実証がなされています。さらにソーシャルディスタンスを取ればさらに感染は防げることとなります。また、布製マスクより不織布マスクの方が感染は抑えられることも実証されています。

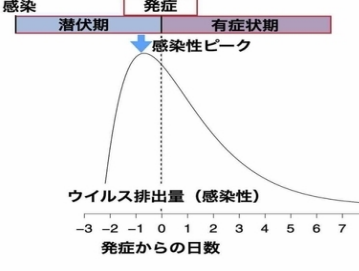
ハムスターでのマスク効果を検証した実験 (Clin Infect Dis . 2020 May 30;ciaa644.)

昨今、大規模な豪雨災害が多く発生しています。避難所での、コロナ感染が心配される中で、自宅での避難を考える方々も増えていくと思われま。避難所のコロナ対策が急務であると同時に、コロナ感染予防を踏まえた自宅での避難生活を改めて見直す必要があります。東京新聞に掲載された、備蓄品の例をご案内します。看護師で、国内外の災害現場で活動経験のある辻直美氏のアドバイスから東京防災を見直したものです。西本も推奨しているローリングストックを基本として災害用備蓄品に加え、差在宅避難でも支援物資と受け取りに行ったり、瓦礫などのかたづけなどで人と人の接触する必要があるため、マスクや手洗いの固形せっけん、アルコールなども必要になるとしています。口腔ケアの大切さも認識されつつあり、歯磨き用の水が確保できない場合に備え、「洗口液を二本ほど準備しておくといい」と推奨されています。

季節性インフルエンザ



新型コロナウイルス感染症



インフルエンザと新型コロナの発症前後の感染性の違い (https://doi.org/10.1038/s41591-020-0869-5より作成)

新型コロナウイルス感染症の特徴は発症前、無症状の時から感染性が高い。日頃からマスク着用が重要です。

新型コロナの感染伝播の総量を100とすると、この発症前の無症状者からの伝播が45%、そして無症状のまま経過する無症候性感染者からの伝播が5%ということで、合計50%は無症状者からの伝播であることが分かっています。この特徴が感染を広げ、感染予防がしにくい感染症ということ。暑い夏を迎え、マスク着用は熱中症の危険もあり、生活に困難をもたらします。ソーシャルディスタンスを意識しながら効果的なマスクの着用をしていきましょう。

西本たか子プロフィール

- 1960年 11月 福島県いわき市生まれ
- 1981年 国立福島工業高等専門学校福島高専卒業
- 1981年 東京農工大学 工業化学専攻3年へ編入学
- 1983年 東京農工大学 工業化学専攻卒業 東京工業大学 生命科学科 研究生
- 1984年～1985年 東海医理工工業株式会社
- 1985年～2003年 アマナムバイオサイエンス株式会社
- 2003年 品川区議会議員 初当選
- 2007年 品川区議会議員 2期目当選
- 2011年 品川区議会議員 3期目当選
- 2015年 品川区議会議員 4期目当選
- 2018年9月 品川区長選挙出馬
- 2019年 品川区議会議員 5期目当選

区民・行政・議会・企業それぞれの立場を尊重し、協働しあう品川区へ！



西本たか子の政治姿勢

- あらゆる立場を理解し傾聴** 政党にこだわらずあらゆる立場の声をしっかりと聞き取ります。
- 正しい情報の伝達** しっかりと正しい情報を伝え共に考えていきます。
- 住民と行政との懸け橋** 対立でなく支えあ関係、協働参画 できるような架け橋になります。

輝く街づくりのために



保護司として更生のお手伝い (社会を明るくする運動の街頭宣伝)



第一回目から東京マラソンのボランティアに参加



父連会会長時代から20年間「ふれあい動物園」を開催

西本たか子は Yes!! 区民の幸せ 応援団長